

1月のえんだより

2025.1.8 No. 9 鴻巣英和こども園



新年、あけましておめでとうございます。

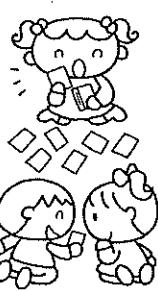
新年を祝わない国があるでしょうか。欧米ではウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサートなどがよく知られ、日本でも毎年放映されています。新しい年を迎えることは、喜ばしいことに違いありません。もっとも一休禅師の句に「門松や冥土の旅の一里塚、自出度もあり目出度くもなし」というのも、一方の真理かも知れません。それでも「おめでとう」と挨拶をするのは、面白いと思いますが、いかがでしょう。

こどもたちはお正月を楽しく過ごされたのでしょうか。わたしのこどもの頃は、「もういくつ寝るとお正月」などと歌って、わけもなく楽しかったものです。だんだん凧揚げをする場所がなくなって、よく独楽で遊んでいた記憶があります。

聖書には「新しさ」を意味する言葉が二つあります。一つは「ネオス」で、もう一つは「カイロス」です。「ネオス」というのは「NEWS」の語源です。ときどき「NEWS」は「北東西南」の頭文字から出来たということを聞きますが、それは誤りです。ニュースというものは日々一刻変わるものですが、「カイロス」というのは、「キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。(Ⅱコリント5:17)」にあるような「新しさ」で、新しく生まれ変わるような特別な新しさです。

「新年」はともすれば一休禅師が言うようなものかも知れません。しかし、本当の新しさは、毎年繰り返されるものではなくて、新しい歩みへと一步を踏み出すことではないでしょうか。

園長 長村亮介

2024年度主題	さあ、漕ぎだそう 奏でよう	1月主題	かさねる
今月の聖句	「キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。」 コリントの信徒への手紙二 5章17節		
目標	 ☆つくし組(1歳)…お友だちと関わる中で、お友だちの色々な思いに触れ考える。 ☆すみれ組(2歳)…自分でできることは挑戦していき、成功した喜びを味わう。 ☆むぎ組 ……自分の気持ちを言葉で表現し、お友だちと気持ちを受け止め合いながら過ごす。 ☆りすグループ…体調管理に気をつけながら、園での生活を楽しむ。自分の思いや友だちの意見を大切に話し合いをし、みんなで力を合わせて取り組むことを楽しむ。 ☆きりんグループ…新しいことにも進んで挑戦し、目標に向かって友だちと力を合わせ、楽しんで行う。		